書く

案内状を書こう ①

年

名前

1　次の文章を読んで、（1）から（5）の問いについて、案内状に必要なことがらを書き抜きましょう。

① この案内状を作るのは、平成小学校の五年生の川村花子さんです。送る相手は、お父さん（太郎さん）です。

② これは、五月十四日金曜日に行われる音楽会の案内です。

③ 音楽会は、平成小学校の体育館で午前九時からあります。

④ 案内状を送る日は、四月三十日です。

⑤ 発表内容は、「さくらさくら」の合唱と「ルパン三世」の合奏です。

⑥ 休み時間にも練習しました。家でも毎日練習しました。クラスのみんなのやる気ももり上がっています。

（1）何の案内状ですか。

（2）だれに送りますか。

（3）いつ・どこで行われますか。

いつ

どこで

（4）それはどんな内容ですか。

（5）どんなことをアピールしますか。

2．書き抜いた（1）～（5）の事がらを、川村花子さんになったつもりで、左の様式に合わせて、案内状を書いてみましょう。

平成小学校　体育館

内容

書く

案内状を書こう ①

年

名前

解答例

1　次の文章を読んで、案内状に必要な事がらを書き抜きましょう。

①　この案内状を作るのは、平成小学校の五年生の大和花子さんです。送る相手は、お父さん（太郎さん）です。

②　これは、五月十四日金曜日に行われる音楽会の案内です。

③　音楽会は、平成小学校の体育館で午前九時からあります。

④　案内状を送る日は、四月三十日です。

⑤　発表内容は、「冬景色」の合唱と「ルパン三世」の合奏です。

⑥　休み時間にも練習しました。家でも毎日練習しました。クラスのみんなのやる気ももり上がっています。

（1）何の案内状ですか。　**音楽会**

（2）誰に送りますか。　**お父さん（川村太郎）**

（3）いつ・どこで行われますか。

いつ　**五月十四日 金曜日　午前九時から**

どこで　**平成小学校の体育館**

（4）それはどんな内容ですか。

「さくらさくら」の合唱と「ルパン三世」の合奏

（5）どんなことをアピールしますか。

（例）休み時間や家でも練習したこと

2．書き抜いた（1）～（5）の事がらを、大和花子さんになったつもりで、左の用式に合わせて、案内状を書いてみましょう。

平成２１年４月３０日

川村　太郎　様

平成小学校　５年　川村 花子

音楽会のご案内

緑の若葉がまぶしい季節になりました。来週は、いよいよ平成小学校の音楽会です。わたしたちは、この日のためにクラスのみんなと練習に打ち込んできました。本番は、心をこめて発表しようとやる気満々です。

ぜひ、音楽会へきてください。

日時	５月１４日（金）　午前９時より
場所	平成小学校　体育館
内容	５年生　「さくらさくら」合唱
	「ルパン三世」合奏

書く

案内状を書こう　②

年

名前

☆　次の条件に合わせて、参観日の案内状を書きましょう。

① この案内状を作るのは、平成小学校の五年生の川上太郎さんです。送る相手は、お母さん（美子さん）です。
② 九月十六日木曜日に行われる参観日の案内です。
③ 五年一組の教室で、午前八時三十分からあります。
④ 案内状を送る日は、九月一日です。
⑤ 参観日は、一時間目は国語で「夏休みの思い出発表」をします。二時間目は、図工で「家族の顔」をかきます。
⑥ 花子さんは、国語の発表では夏休みにがんばってきた水泳の練習のことを話そうと思っています。また、図工では、お母さんの絵を一生けん命かこうと思っています。

◆「がんばることを表す言葉」の例

・打ち込む
・取り組む
・ベストをつくす
・心をこめる
・身を粉（こ）にする
・力のかぎり
・熱を入れる
・努力する
・精（せい）を出す　など

☆　太郎さんになったつもりで、夏休みにがんばったことや、参観日にがんばろうと思っていることを、下の「がんばることを表す言葉」の例を使って案内文を書いてみましょう。

日時

場所

内容

書く

案内状を書こう　②

年

名前

解答例

☆　次の条件に合わせて、参観日の案内状を書きましょう。

① この案内状を作るのは、平成小学校の五年生の川上太郎さんです。送る相手は、お母さん（美子さん）です。
② 九月十六日木曜日に行われる参観日の案内です。
③ 五年一組の教室で、午前八時三十分からあります。
④ 案内状を送る日は、九月一日です。
⑤ 参観日は、一時間目は国語で「夏休みの思い出発表」をします。二時間目は、図工で「家族の顔」をかきます。
⑥ 太郎さんは、国語の発表では夏休みにがんばってきた水泳の練習のことを話そうと思っています。また、図工では、お母さんの絵を一生けん命書こうと思っています。

◆「がんばることを表す言葉」の例
・打ち込む
・取り組む
・ベストをつくす
・心をこめる
・身を粉にする
・力のかぎり
・熱を入れる
・努力する
・精を出す　など

☆　太郎さんになったつもりで、夏休みにがんばったことや、参観日にがんばろうと思っていることを、下の「がんばることを表す言葉」の例を使って案内文を書いてみましょう。

平成２１年９月１日

大和　美子　様

平成小学校　５年　川上 太郎

参観日のご案内

いよいよ今日から２学期がはじまりました。夏休み気分がすぐにはぬけそうにありませんが、さ来週はさっそく授業参観があります。図工の時間にお母さんの顔をかく予定です。いつもは困らせてばかりいるので、この日は、感謝の気持ちが伝わるようにかきたいと思っています。ぜひ、参観日に来てください。

日時	９月１６日（木）　午前８時３０分より
場所	５年１組教室
内容	１時間目　国語「夏休みの思い出発表」
	２時間目　図工「家族の顔」

書く

手紙を書こう（手引き）

年

名前

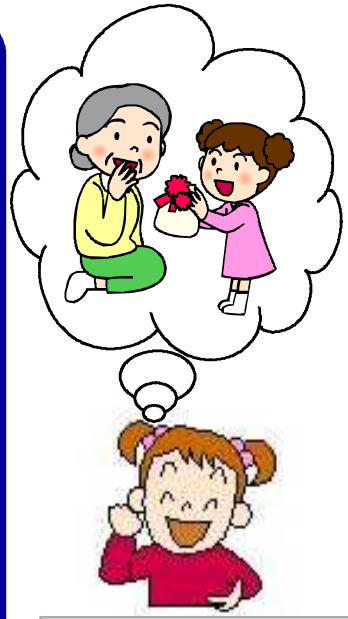
目的や意図に応じて手紙を書こう　～お礼の手紙～

◆感しゃの気持ちを手紙に書こう◆

お礼の手紙で大切なことは、相手に対して感しゃの気持ちを表すことです。

どんなことに感しゃしているのかが相手に分かるように、感しゃしたいと思った具体的な事実（体験）を中心に書きましょう。また、その時の気持ちを「うれしい気持ちを表す言葉」の中から自分の気持ちに近い表現を選んで使ってみましょう。お礼の言葉も忘れずに書きましょうね。

社交的な手紙の様式は、下のような構成で書くことが多くあります。実際に下の構成で手紙を書いてみましょう。



はじめのあいさつ → 一番伝えたいこと（具体的事項と感想） → 終わりのあいさつ → 日付け 自分の名前 相手の名前

○○おじいさん、お元気ですか。

わたしたちは、来週に行われる運動会に向けて、毎日練習をがんばっています。

この前のふれあい会では、昔のあそびを教えていただいたり、竹馬や竹トンボを作っていただいたりして、とても楽しかったです。出来上がった竹馬にぼくが乗れた時、おじいさんは、

「上手ね。竹馬名人だな。」

とほめてくださいました。ぼくは、うれしくてはしゃいでしまいました。ありがとうございました。

これから寒くなりますが、お体には気をつけてください。

十月吉日

○○小学校　５年○○○

○○○○　様

手紙文の種類には…

①　社交的な手紙・・・人と人との心の通じ合いを目的とします。

（例）「友達づきあいの手紙」「お祝い」「お礼」「お見舞い」「年賀状」「暑中お見舞い」など

②　実用的な手紙・・・生活の中で必要な用件を伝える手紙

（例）「案内状」「招待状」「依頼状」「通知書」など

書く

手紙を書こう ①

年

名前

☆あなたは、先日「総合的な学習の時間」に、地域（ちいき）の農家の前田次郎さんにスイカの作り方を教わりました。苗（なえ）にはビニールをかぶせることや、わらを下にしくことなどを知ってスイカの生長が楽しみになりました。教えてもらったうれしい気持ちを、手紙に書こうと思います。構成に気をつけ、うれしい気持ちを表すことばを下から選びながら書いてみましょう。

はじめのあいさつ

一番伝えたいこと
※　具体的な出来事や感想を書こう

終わりのあいさつ

手紙を書いた日付け
差出人（自分の名前）
あて名（相手の名前）

はじめのあいさつ例

・○○な季節になりました。
・お元気ですか。
・いつもお世話になっています。
☆季節の様子や自分が最近感じていることを書こう。相手に問いかけ、自分のことを加えて書くといいね。

うれしい気持ちを表す言葉例

・心がうき立つ
・飛び上がる
・おどり上がる
・はしゃぐ
・心がはずむ
・心がおどる
・胸（むね）がふくらむ

感謝の気持ちを表す言葉例

・ありがとうございます（ました）

終わりのあいさつ例

・○○な季節ですので、お体に気をつけてください。
・お元気でお過ごしください。
・これからもよろしくお願いします。

書く

手紙を書こう ①

年

名前

解答例

☆あなたは、先日「総合的な学習の時間」に、地域の農家の前田次郎さんにスイカの作り方を教わりました。苗にはビニールをかぶせることや、わらを下にしくことなどを知ってスイカの生長が楽しみになりました。教えてもらったうれしい気持ちを、手紙に書こうと思います。構成に気をつけ、うれしい気持ちを表すことばを下から選びながら書いてみましょう。

はじめのあいさつ ← 一番伝えたいこと ※ 具体的な出来事や感想を書こう ← 終わりのあいさつ ← 手紙を書いた日付け 差出人（自分の名前） あて名（相手の名前）

前田さん、お元気ですか。わたしは元気にがんばっています。

この前は、スイカの世話の仕方をていねいに教えていただき、ありがとうございました。スイカのなえにはビニールをかぶせたり、わらをしいたり、いろいろ世話が大変だなあと感じました。でも、前田さんと世話をした後のスイカを見ると、元気が出てきたようでつやつやに光って見えました。わたしは、これからスイカがどんん大きくなっていくかと思うと、心がはずみました。

前田さん、一生けん命世話をして、おいしいスイカに育てますので楽しみにしていてください。

六月十日

大和花子

前田次郎様

はじめのあいさつ例

・○○な季節になりました。
・お元気ですか。
・いつもお世話になっています。

☆季節の様子や自分が最近感じていることを書こう。相手に問いかけ、自分のことを加えて書くといいね。

うれしい気持ちを表す言葉例

・楽しい
・心が浮き立つ
・飛び上がる
・躍り上がる
・はしゃぐ
・心がはずむ
・心がおどる
・胸がふくらむ

感謝の気持ちを表す言葉例

・ありがとうございます（ました）

終わりのあいさつ例

・○○な季節ですので、お体に気をつけてください。
・お元気でお過ごしください。
・これからもよろしくお願いします。

書く

手紙を書こう ②

年

名前

☆　次の文章は、川上太郎さんの作文です。作文に書かれている出来事をきっかけに六年生に手紙を書きたいと思いました。太郎さんになったつもりで、条件に合わせて、原こう用紙に手紙を書きましょう。

条　件

① はじめのあいさつ
② 伝えたいこと
（具体的な出来事と感想）
③ おわりのあいさつ
④ 書いた日付・自分の名前・相手の名前

ぼくもこんな
上級生になりたい
五年　川上太郎

先週の木曜日のことです。ぼくは、図書室で本を探していました。今話題の「坂本龍馬（りょうま）」の本です。しかし、どこを探しても見つかりませんでした。だれかが借りていったのかなとあきらめかけていると、そこに六年生の田中花子さんがやって来て、

「いっしょに探そうか。」

と優（やさ）しく声をかけてくれました。そして、休み時間中いっしょに探してくれました。そして、「坂本龍馬」の本は本だなのすみっこから見つかりました。ぼくは、本が見つかったことよりも、お姉さんが親切にしてくれたことがとてもうれしかったです。ぼくも、こんな上級生になりたいです。

書く

手紙を書こう ②

年
名前

解答例

☆ 次の文章は、川上太郎さんの作文です。作文に書かれている出来事をきっかけに六年生に手紙を書きたいと思いました。太郎さんになったつもりで、条件に合わせて、原こう用紙に手紙を書きましょう。

条件
① はじめのあいさつ
② 伝えたいこと（具体的な出来事と感想）
③ おわりのあいさつ
④ 書いた日付・自分の名前・相手の名前

ぼくもこんな上級生になりたい

五年　川上太郎

先週の木曜日のことです。ぼくは、図書館で本を探していました。今話題の「坂本龍馬（りょうま）」の本です。しかし、どこを探しても見つかりませんでした。だれかが借りていったのかなとあきらめかけていると、そこに六年生の田中花子さんがやって来て、

「いっしょに探そうか。」

と優（やさ）しく声をかけてくれました。そして、休み時間中いっしょに探してくれました。そして、「坂本龍馬」の本は本だなのすみっこから見つかりました。ぼくは、本が見つかったことよりも、お姉さんが親切にしてくれたことがとてもうれしかったです。ぼくもこんな上級生になりたいです。

だんだんと寒くなってきました

お姉さんは、お元気ですか。ぼくは少しかぜ気味ですが元気にがんばっています。

先週の木曜日は、図書室で本が見つからずに困っていたぼくに、やさしく声をかけてくれて、ありがとうございました。

「いっしょに探そうか。」と言って、昼休み中いっしょに探してくれましたね。ぼくは、本が見つかったこともうれしかったけど、それよりお姉さんのやさしさに心が温かくなりました。ぼくはお姉さんみたいな思いやりの心をもちたいなと思いました。

お姉さん、かぜには十分気をつけて元気でいてくださいね。

十二月三日

川上太郎

田中花子様

書く

意見文を書こう（手引き）

年

名前

理由や根きょを明らかにしながら意見文を書こう

◆意見文を書こう◆

意見文を書くときに大切なことは、あるものごとについての考えを理由や根きょをはっきりと示して書くことです。だれに伝えたいのかを常に意識して書くことも大切ですね。

【意見文の書き方】

（1）テーマを確認する

⇩

（2）自分の考え（主張）を書く

⇩

（3）理由や根きょとなる具体例を書き出し、整理する

⇩

（4）自分の考えをまとめる

※　（2）～（4）をメモに書き、構成を工夫して書くと、まとまりのある文章になります。

⇩

（5）メモを組み立て、説得力のある文末表現を工夫する

※　文末の工夫

「～しなければならない。」「～であるべきだ。」「～していきたいものだ。」

など

テーマ　町の行事について

自分の主張 ⇦ **具体例①** ⇦ **具体例②** ⇦ **まとめ**

わたしは、町の行事にもっとたくさんの人たちが参加すべきだと思う。その理由は二つある。

一つめは、たくさん知り合いが増えて楽しくなるということだ。わたしの町では運動会が行われるが、この行事を通してたくさんの人と出会うことができる。ふだんから声をかけ合うほど仲良しになれるのだ。

二つめは、町が元気になるということだ。行事が盛り上がれば、他の地区からお客さんもやってきて、今以上に町が活気づくのではないだろうか。

このように、町の行事には大きな役割があると考える。これからも町の行事をみんなで盛り上げていきたいものだ。

【意見文の題材には・・・】

① 学校生活の中からの題材（例　授業・友達・先生・遊び・給食・掃除・衛生）
② 家庭生活の中からの題材（例　家族・手伝い・町の行事・）
③ 社会生活の中からの題材（例　交通・環境・自然）
④ 自分自身のことからの題材（例　約束・友情・責任）

書く

意見文を書こう①

年

名前

☆　テーマについて、三人の友達が意見を述べています。

テーマ　外国の人に日本の四季について紹介します。
春夏秋冬、あなたのおすすめの季節はいつ？

わたしは春が好き。

- さくらに菜の花、まわりの自然が美しいわ。
- 新しい学年のスタートでうきうきするわ。やる気満々よ。
- あたたかい風がここちよくて、過ごしやすいわ。

ぼくは夏が好きだ。

- カブト虫やクワガタ虫をたくさんとって遊ぶのが楽しい。
- 夏の海は最高。海水浴に行って、砂遊びしたり泳いだりできるのがいい。
- 花火大会や夏祭りなど楽しい行事がいっぱい。

わたしは秋が好きだな。

- 秋の紅葉はおすすめよ。赤や黄色のグラデーションが美しいわ。
- 食欲の秋。食べ物がおいしいわ。特にくだものはおいしいよ。ブドウ狩りにナシ狩りが楽しめるわ。
- スポーツのイベントがあるわ。体を動かすのが気持ちがいい。

☆　上の例にならって、あなたのおすすめの季節について自分の意見をまとめてみましょう。

【例】

わたしは、

春をおすすめします。

理由は二つあります。

一つ目は、

過ごしやすいからです。あたたかい風がとてもここちいいです。

二つ目は、

まわりの自然が美しいからです。桜や菜の花などたくさんの花に囲まれます。

このような理由から、

わたしは、春をおすすめします。

【あなたの考え】

わたしは、

理由は二つあります。

一つ目は、

二つ目は、

このような理由から、

書く

意見文を書こう①

年

名前

解答例

☆　テーマについて、三人の友達が意見を述べています。

テーマ　外国の人に日本の四季について紹介します。
春夏秋冬、あなたのおすすめの季節はいつ？

わたしは春が好き。

さくらに菜の花、まわりの自然が美しいわ。

新しい学年のスタートでうきうきするわ。やる気満々よ。

あたたかい風がここちよくて、過ごしやすいわ。

ぼくは夏が好きだ。

カブト虫やクワガタ虫をたくさんとって遊ぶのが楽しい。

夏の海は最高。海水浴に行って、砂遊びしたり泳いだりできるのがいい。

花火大会や夏祭りなど楽しい行事がいっぱい。

わたしは秋が好きだな。

秋の紅葉はおすすめよ。赤や黄色のグラデーションが美しいわ。

食欲の秋。食べ物がおいしいわ。特にくだものはおいしいよ。ブドウ狩りにナシ狩りが楽しめるわ。

スポーツのイベントがあるわ。体を動かすのが気持ちがいい。

☆　上の例にならって、あなたのおすすめの季節について自分の意見をまとめてみましょう。

【例】

わたしは、

春をおすすめします。

理由は二つあります。

一つ目は、

過ごしやすいからです。あたたかい風がとてもここちいいです。

二つ目は、

まわりの自然が美しいからです。桜や菜の花などたくさんの花に囲まれます。

このような理由から、

わたしは、春をおすすめします。

【あなたの考え】

わたしは、

夏をおすすめします。

理由は二つあります。

一つ目は、

楽しい行事があるからです。花火大会やお祭りなどに参加すると、わくわくします。

二つ目は、

海水浴ができるからです。広い海で思いっきり遊べるのは最高です。

このような理由から、

わたしは、夏をおすすめします。

書く

意見文を書こう②

年

名前

☆「みんなが集まりたくなるような公園を作るとしたら、どんな公園を作りたいか」というテーマについて、三人の友達が意見を述べています。このテーマについて、次の流れにそって、□の中にあなたの考えをまとめ、意見文を書きましょう。書くときには、三人の友達の考えを参考にしてもかまいません。

【テーマ】
みんなが集まりたくなるような公園を作るとしたら、どんな公園を作りたいか

序論（自分の考え）

わたしは、

□

公園をつくったらいいと思います。

本論（具体例）

具体例を（　）つあげて説明します。

一つ目は、

□

二つ目は、

□

三つ目は、

□

結論（まとめ）

このように、

□

公園を作れば、
たくさんの人々が集まると思います。

書く

意見文を書こう②

年

名前

解答例

☆「みんなが集まりたくなるような公園を作るとしたら、どんな公園を作りたいか」というテーマについて、三人の友達が意見を述べています。このテーマについて、次の流れにそって、□の中にあなたの考えをまとめ、意見文を書きましょう。書くときには、三人の友達の考えを参考にしてもかまいません。

【テーマ】
みんなが集まりたくなるような公園を作るとしたら、どんな公園を作りたいか

序論（自分の考え）

わたしは、

きれいに整備された

公園をつくったらいいと思います。

理由は（ 二 ）つあります。

一つ目は、

利用しやすいからです。子どもたちが遊ぶにもお年寄りが散歩するにも、危ない物がないよう片付けられていると利用しやすいと思います。

二つ目は、

気持ちが落ち着くからです。木や花で囲まれた公園は、自然の中にいるようで、いそがしい大人の人やお年寄りも気持ちが安らぐと思います。

三つ目は、

本論（具体例）

結論（まとめ）

このように、

きれいに整備された

公園を作れば、

たくさんの人々が集まると思います。

書く

えんぴつでおしゃべり

名　前

えんぴつでおしゃべりってなに？

書いておしゃべりすることだよ。
まるで話しているように書いてみましょう。

書く

えんぴつでおしゃべり

名前

教師用資料

こんな時に使えます

○気軽に書く練習をさせたいとき
○考えを少人数で交流させたいとき
○話すことが苦手な子どもの思いを引き出したい時
など、朝の時間を使って取り組ませたり、場合によっては、授業にも取り入れることが可能です。
※授業に取り入れる場合、「質問する子」「答える子」に分かれないで、考えを伝え合う活動になります。

テーマは他にこんなことも考えられます。
・好きな食べ物のこと
・土日のできごと
・昨日の宿題のこと
など

【ルール】
①テーマを決める
②音声ではなく、文字で伝えさせる
③人数は二人組
④話し言葉で書かせる

【朝の時間の取り組み例】　※テーマ「今朝のこと」

A　ねえ、Bさん。今朝は何時に起きたの？
B　6時半に起きたよ。
A　いつも、6時半に起きるの？
B　ううん。今日は、ちょっとねぼうしちゃった。
A　そうなんだ。朝、ご飯はなんだった？
B　今日の朝ご飯は、ご飯とみそしると卵やきだったよ。
A　わたしも、卵やき食べてきたよ。同じだね。今日もが　んばろうね。
B　うん。がんばろうね。

【授業での取り組み例】　※テーマ「がまくんとかえるくんの最初と最後の2まいの絵をくらべてみよう」（光村図書2年下）

A　2まいの絵のがまくんとかえるくんの顔が違うよ。
B　ほんとだね。後の方は、わらっているみたいだね。
A　楽しそうだよね。いいことあったんだね。
B　うん。たぶん、がまくんは、かえるくんからの手紙が待ち遠しいんじゃないかな。
A　なるほどね。かえるくんは、がまくんがよろこんでくれたのが、うれしいんじゃないかな。
B　早く、かたつむりくんがくるといいね。

書く

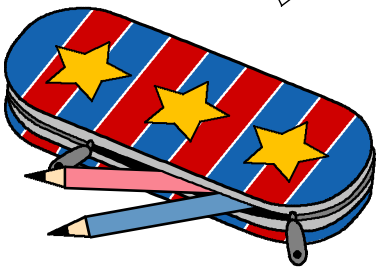
なりきり作文

名　前

なりきり作文ってなに？

何かになりきって書く作文のことだよ。
たとえば、
・物語の登場人物
・自分が持っているもの
・身の回りにあるもの
などになったつもりで書くとおもしろいよ。

一　まずは、あなたのふでばこになりきって書いてみましょう。書いたら、友達と読み合ってみましょう。



二　今度は、物語に出てくる登場人物になりきって書いてみましょう。

なりきる人の絵をかきましょう。

書く

なりきり作文

名　前　**教師用資料**

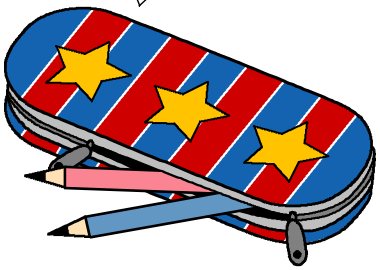
なりきり作文とは、何かになりきって一人称の文体で書く文章のことです。
自分の考えを表現できない子や作文が苦手な子にとっては取り組みやすい内容です。

ねらいとする言葉の力
・想像を広げて書く力
・筋道を立てて文章を書く力
・効果的に表現しようとする力

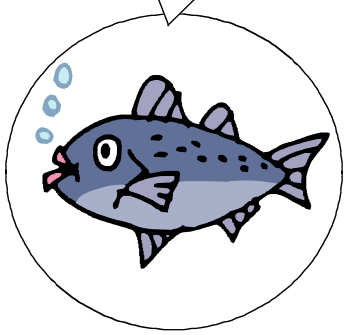
一　まずは、あなたのふでばこになりきって書いてみましょう。書いたら、友達と読み合ってみましょう。

初めは、短い文を二～三文で書かせます。書く視点を決めて書かせるといいでしょう。
たとえば、
①自分の紹介
②なりきった物（人物）の状況
③なりきった物（人物）の気持ち　など

わたしは、○○さんのふでばこです。
いつも大切に使ってくれています。
でも、教室や図書室に、忘れられる時があります。そんな時は、ちょっとさびしいです。



二　今度は、物語に出てくる登場人物になりきって書いてみましょう。

物語の学習をした後、登場人物になりきって書かせることもできます。
吹き出しを使うとより効果的です。

ぼくはスイミー。
なかまは赤いけど、ぼくだけくろ。
でもね、この前、ぼくが目になって、大きな魚をやっつけたんだよ。
これからも、なかまと力を合わせてがんばるよ。